

実務経験証明書

(様式-2)

氏名	受講番号 ※当センターで記入	受講資格に 該当する 最終学歴	1.大学(建築学) 2.短期大学(建築学) 3.高等専門学校(建築学) 4.高等学校(建築学) 5.その他			
	学校名		学部名	学科	卒業年月	
					年 月	

勤務先名 (部課名まで)	所在地 (番地まで)	在職期間と実績年月日 (a)		地位・順位	職務内容 ※1	石綿含有建材 の調査に関する 業務の割合 (b)	石綿含有建材調査に関 する実務経験 年数 (a)×(b)
		年 月～ 年 月	年 月			%	年 月
		年 月～ 年 月	年 月			%	年 月
		年 月～ 年 月	年 月			%	年 月
		年 月～ 年 月	年 月			%	年 月
		年 月～ 年 月	年 月			%	年 月
●一枚で不足する場合は コピーして使用してください。	受講資格区分2～6、8、9、11に該当する方の 実務経験年数の合計 ※2		年 月		受講資格区分7に該当する方の工作物石綿 事前調査に関する実務経験年数の合計 ※3		年 月

※1 受験資格区分 2～6 の方は工作物、7の方は工作物石綿事前調査、8に該当する方は建築行政に関する実務経験内容を記入してください。

※2 受講資格区分 2～6、8、9、11の方は(a)の年月数の合計をそのまま記入してください。

※3 受講資格区分 7の方は(a)×(b)で実務経験年数を算出して記入してください。

上記の通り相違ないことを証明します。
年 月 日

住所
現在の所属する機関
現在の上職
の氏名及び印 (所属職位を記載)

上職に実務経験の証明が得られない場合(自身が会社代表である場合等)は、
以下に理由を記載し、署名・押印してください。

理由：
実務経験の確認のために、追加書類の提出等を求められた場合は速やかに提出
します。 本人署名：

※過去の実務経験が現在の所属機関と異なる場合でも、現在の上職の印のみで結構です。

■本申込書添付の資格証・修了証(必ず○をつけてください)

学校卒業証明書(コピー)	作業環境測定士登録証(コピー)	事務所登録(コピー)	その他()
石綿作業主任者技能講習修了証(コピー)	地方公共団体発令通知(コピー)	建設業許可証(コピー)	無し
特定化学等作業主任者技能講習修了証(コピー)	地方公共団体職務履歴証明書(コピー)	会社定款(コピー)	